

長崎空港に米軍ヘリ部隊の移駐の話がある。実現すると耐え難い騒音と危険をもたらす。市長は阻止してもらいたい。

**久野議員**

(1) 福祉政策について

①長崎市は生活保護世帯並みの低所得者の医療費窓口負担を軽減している。国民健康保険法44条で可能だから、大村市も同様の制度をつくってもらいたい。

(2) 長崎空港A滑走路について

A滑走路の騒音問題は、防衛省に移管して解決を図ることは危険である。基地が拡張され、新たな騒音が発生する可能性がある。佐世保では騒音問題や住宅街の弾薬庫移転の市民要求を逆手に新たな軍事基地をつくった。あくまで国土交通省にやらせるべきである。

**福祉保健部長(1)**

①国民健康保険では、一部負担金の減免ができる旨の条文があるが、具体的な施行規則等の整備や明確な通知があつていない。現在、県内13市でこの一部負担金の減免制度の運用基準を定めているのは、長崎と島原の2市だけであるが、両市とも、これまでの適用実績はないという状況である。今年度、国においてモデル事業が実施されておられ、平成22年度を

目途に兵庫が示されるので、その結果を受けて検討したいと考えているが、現在の厳しい財政運営の中、実施は困難である。

**福祉保健部理事(1)**

①介護プランは、本人、御家族、事業者、ケアマネージャー等関係者が集まり、本人同意のもとに作成している。介護保険は機能の維持と向上が趣旨になっており、それに見合ったサービスの提供をするというのが基本であるが、

実際に、本人様の状況を見て、どうしても調理等の支援が必要な場合は、認めているので対応をしている。また、電子レンジがあれば、簡単に材料を組み合わせるだけでお年寄りの方でも簡単に調理できるような方法等も、栄養士が指導をしているので、そういったものを活用していただきたい。

**市長(2)**

騒音問題の解決は、長年にわたる住民の願いであるが、管理が国土交通省、騒音の原因が防衛省ということで、なかなか前に進まなかった。また、国土交通省では特定飛行場として指定しておらず、騒音対策を講ずる予定をしていない。しかし、防衛省に管理が移管されることで対策を講ずることができるようになる。少しでも早く解決したいと考えている。海上自衛隊の再編や増強については予定していないと聞いている。

**(その他の質問事項)**

下請け含む労働者の賃金悪化を防ぐ公契約条例の制定について

在来線の高架化で新たなまちづくりを！  
全国学力テストの結果公表で  
市民に考えてもらいたいことは？

**松崎議員**

(1) 企画行政について

①新幹線の高架鉄道に在来線を乗せ、(仮称)新大村駅に併設予定の植松駅から諫早まで走るようにしたらどうか。市を南北に縦断し、あらゆるところで東西の通行を妨げている。また、水害等でも被害が大きくなったこともある。また、東西の流れがよくなることで発展にもつながる。在来線の高架化で新たなまちづくりをしてはどうか？

(2) 教育行政について

全国学力テストの結果を市報に部分公開されているが、市民や保護者は点数の結果のみを見て終わってしまうのではないか？この結果を見て市民に考えてもらいたいことは何か？

**企画部理事(1)**

①在来線の高架走行によって様々な効果が考えられるが、現在の新幹線整備計画では、新幹線と在来線の軌道は切り離して考えられており、それを前提にこれまで協議を進めてきた。そうした場合、既に早期開業に向けて工事が着手されている以上、見直しはできない。

**市長(1)**

②自衛隊の訓練成果を市民に紹介するとともに、自衛官の真摯な姿を見せることにより、地域

②自衛隊の市中パレードをなぜ街中にする必要があるのか？防衛協会会長として、戦車等を中心市街地で走行しないよう申し入れるべきではないか？

動内容の理解を深めていただくために、各部隊が実施する記念行事などに積極的に参加し支援している。今後とも、式典、市中パレード等は継続させていただき、支援をしていく。

**教育長(2)**

公表するに当たり、市民の皆様には現在の子供たちの様子、学びの状態、そういうことを知っていただくことは、大変重要なことだと思っている。数字の比較だけで不安を持つたりとか、安心感を持つたりということのないようにしてはならない。特に、子供たちの生活や学習の環境状況を分析している中で、この結果の公表によって家庭教育における親のあり方、社会における大人のあり方を振り返っていただきたいと思っている。

**(その他の質問事項)**

・横山頭町内会地縁団体間  
・給食費滞納対策について

